

【オンライン職業訓練(デジタル分野)】

サイバーセキュリティマネジメント科



訓練概要

訓練期間	令和 4年 9月 16日 (金) ~ 令和 4年 12月 16日 (金)		
訓練時間	9時 00分 ~ 15時 50分		
訓練内容	ITの基礎から情報セキュリティに関する知識・技能を習得し、情報セキュリティマネジメント資格取得を目標に、組織内におけるサイバーセキュリティの脅威に対応できる人材を目指します。セキュリティ人材の需要は年々高まっており、オンライン上にて合同企業説明会等の就職支援も行います。		
自己負担額	・受講料は無料 但し教科書代等として 3,586円(税込み)が必要です		
対象者の条件	Word、Excel、インターネット等のパソコンの基本操作ができること		
受講者が準備する機器等	【インターネット接続】ブロードバンド有線またはワイヤレス(4G/LTE以上) 【スピーカーとマイク】内蔵またはUSBプラグインまたはワイヤレスBluetooth 【カメラ】WebカメラまたはHDウェブカメラ+マイク - 内蔵またはUSBプラグイン 【パソコン要件】プロセッサデュアルコア2GHz以上(i5以上)、RAM8GB以上、OS Windows 10を推奨、Mac可		
当社より貸出する機器等	パソコン、クラウド演習環境(Azure)、ZOOM、オンライン学習システム (基本的には受講生ご本人のパソコンを使用していただきます)		
貸出機器等の費用	有償	無償	
定員	20名(応募状況によっては中止する場合があります)		
取得資格	情報セキュリティマネジメント試験	(任意受験)	受験料 7,500円

訓練目標

ITやインターネットは現代社会や業務において欠かせないインフラとなっているとともに、情報セキュリティの知識は、ITを利用する全ての方が知っておくべき必須事項です。
 情報セキュリティにおける基礎的な用語から、脅威動向、発生事例、サイバー攻撃やマルウェアの仕組み、リスク管理、インシデント対応の考え方や組織内で発生するセキュリティ事故に対して迅速かつ適切に対応できる知識とスキルを習得します。

想定職種

システム利用者、管理職、システム管理者、セキュリティ担当者

訓練カリキュラム

	科目		訓練時間	
	入所式等	科目の内容		
訓練の内容	学科	入所式等	入所式、オリエンテーション、修了式	
		コンピュータ・ネットワーク基礎	ハードウェア、ソフトウェア、ソフトウェア開発言語概要、ネットワーク概要、ネットワーク通信の基礎(TCP/IPの概要)、無線通信技術、サーバ概要、情報セキュリティの基礎	48時間
		法務	情報セキュリティ関連法規(サイバーセキュリティ基本法/不正アクセス禁止法/個人情報保護法/刑法/その他のセキュリティ関連法規・基準)、その他の法規・標準(知的財産権/労働関連・取引関連法規/その他の法規・ガイドライン・技術者倫理/標準化関連)	6時間
		マネジメント	システム監査(システム監査/内部統制)、サービスマネジメント(サービスマネジメント/サービスマネジメントシステムの計画及び運用/サービスマネジメントシステムの計画及び運用/パフォーマンス評価及び改善/サービスの運用/ファンリティアマネジメント)、プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント/プロジェクトの統合/プロジェクトのステークホルダー/プロジェクトのスコップ/プロジェクトの資源/プロジェクトの時間/プロジェクトのコスト/プロジェクトのリスク/プロジェクトの品質/プロジェクトの調達/プロジェクトのコミュニケーション)	18時間
		ストラテジ	企業活動(経営・組織論/OR・IE/会計・財務)、システム戦略(情報システム戦略/業務プロセス/ソリューションビジネス)、システム企画(システム化計画/要件定義/調達計画・実施)	12時間
		情報漏えいの原因と対応・対策	情報漏えいの原因と損害、情報漏えいが起きてしまった場合にすべきこと、情報漏えいを未然に防ぐために行うこと	6時間
		情報セキュリティの基礎知識	情報セキュリティとは(情報セキュリティの目的と考え方/情報セキュリティの重要性/脅威と脆弱性/不正と攻撃のメカニズム)、サイバー攻撃手法1(サイバー攻撃法/暗号化技術)、サイバー攻撃手法2(認証技術/利用者認証・生体認証/公開鍵基盤)	12時間
		情報セキュリティ管理	情報セキュリティマネジメント(情報セキュリティ管理/情報セキュリティ諸規定/情報セキュリティマネジメントシステム/情報セキュリティ継続)、リスク分析と評価(情報資産の調査・分類/リスクの種類/情報セキュリティリスクアセスメント/情報セキュリティリスク対応)、情報セキュリティに関する取組み(情報セキュリティ組織・機関/セキュリティ評価)	12時間
		情報セキュリティ対策	人的セキュリティ対策、技術的セキュリティ対策(クラッキング・不正アクセス対策/マルウェア・不正プログラム対策/携帯端末・無線LANのセキュリティ対策/デジタルフォレンジックス・証拠保全対策/その他の技術的セキュリティ対策)、物理的セキュリティ対策、セキュリティ実装技術(セキュアプロトコル/ネットワークセキュリティ/データベースセキュリティ/アプリケーションセキュリティ)	12時間
		実技	サーバ構築	WWWサーバ、DNSサーバ、SMTPサーバ、POPサーバ、IMAPサーバ、FTPサーバ、プロキシサーバ、NTPサーバ、データベースサーバ、認証サーバ、仮想サーバ
データベースとSQL	はじめてのMySQL、MySQLの環境設定、MySQLモニタ、データベース作成		12時間	
通信ログ解析	ログファイルの種類と格納場所(アクセスログ、認証ログ、システムログ、messages、syslog、lastlog、sulog、cookie)、ログから得られる情報、ログの解析手法、ファイアウォールにおけるログの収集・分析		24時間	
デジタルフォレンジックの基礎	活用事例、フォレンジックの対応フロー、削除ファイルの復元		12時間	
サイバー攻撃の手法と対策	情報セキュリティの概要(ぜい弱性、犯罪者・攻撃者の種類及び動機) サイバー犯罪・サイバー攻撃概要(SQLインジェクション、Dos攻撃、標的型メール攻撃、水飲み場型攻撃、XSS、フィッシング等) 巧妙化するマルウェアの特徴と検知の仕組み		24時間	
	暗号化の種類(共通鍵暗号化方式、公開鍵暗号化方式、ハイブリッド方式) 暗号の応用(無線LANにおける通信の暗号化、SSL) 認証(パスワード認証、バイOMETRICS認証、リモートアクセス)		12時間	
	準備行為(ポートスキャン) 公開情報からの攻撃対象の選定(SHODAN、Google Dorks検索等)		12時間 6時間	
インシデント対応総合演習	動作履歴、通信履歴の分析演習 公開されているWindowsサーバに対してぜい弱性をついたサイバー攻撃の発生を受理したとの想定に基づき、サーバの操作履歴、通信履歴等を分析し攻撃元及び攻撃方法を特定し、必要な対策を実施する。	36時間		
訓練時間総合計			306時間(学科 126時間、実技 180時間)	

訓練概要・カリキュラム内容に関するお問い合わせ先

訓練実施機関名等	ヒートウェーブ株式会社 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-46-5 KM新宿ビル7階
お問い合わせ先	電話番号 03(6380)3082 担当 居林 荒谷

訓練全般に関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構埼玉支部 埼玉職業能力開発促進センター ポリテクセンター埼玉 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山2-18-8 電話番号 048(813)1080 担当 比留間
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------